



会長:寺下能明 幹事:小林一三 会報委員長:寺下能明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org http://wakayama-serc.org/

例会日 水曜日 例会場:村アパローム紀の国 第1, 第2, 18:30~(夜) 第3, 第4, 第5, 12:30~(昼)

6/21 (水) 例会ゲスト・ビジター報告

ゲスト・ビジターはございません

《 会長挨拶 》 寺下能明会長

本日も例会にご出席していただき、有り難うございます。みなさまにご挨拶するのも、今日を入れて3回となりました。今日は、最後の年間活動報告をお話しいただくことになっています。

委員長のみなさま、宜しくお願い申し上げます。

私の立場で、一番に申し上げたいことは、例会をやむを得ず一度、大雪の時に中止しました以外は、例会を中止することなく開催できたことです。確か、昨年9月頃、コロナ禍の流行っていた頃、多くのロータリークラブが例会を中止しましたが、当クラブは一度も中止することなく例会を続けることができました。

これも会員のみなさまのご協力の賜です。

改めて、こんなことを思い出します。



《 幹事報告 》 寺下能明会長

① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。

ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。

・2022-2023 年度 月信 6月号

・和歌山市内 9R.C. 協同奉仕事業「トルコ大地震 義捐金」収支報告、受領証明書

② ロータリーレート 6月は1\$ = 140円です。

③ 次年度上期請求書を皆様にお配りさせて頂きました。宜しくお願い致します。

④ 本日例会終了後、定例理事会を開催致します。役員・理事の皆様、宜しくお願い致します。



「♪ソング斉唱♪」

君が代・われ等和歌山東南ロータリー・バースデイソング

鯨坂ソング委員長



本日の出席報告					寄付金	ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会
会員総数	36名		出席者	出席率					
出席免除会員	2名	6/14	19名	55.88%	累計	1,570,346	307,000	392,000	8,000

《 ニコニコ箱報告 》 平 平治会計

寺下君：今日の委員会発表、委員長さんよろしくお願ひします。

《 ローターリー財団 》

土屋君：皆様いつもお世話になってます。

平君：主旨に賛同して。



「 2022-23 年度 ローターリー財団 表彰 」



「ポール・ハリス・フェロー」
塩崎会員



「ポール・ハリス・フェロー」
鯨坂会員

「マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー 5 回目」
林会員



「 年間活動報告 ① 」 各委員会

クラブ奉仕委員会 委員長 鯨坂恒夫 副委員長 辻本圭三



クラブ奉仕というのは、様々な事情もありつつ、クラブに残っていただいているメンバのみなさんが、まあこれからも会員でいよう、と思っただけけるようにする、会員でいることの意義を確認していただくための活動であります。メンバのみなさんの趣向は様々ですので、何かひとつの活動で 100%全員をひきつけることはできません。ゴルフとか芋掘りとかトイレ整備とか、社会奉仕や職業奉仕の領域の含め、いくつかのイベントをクラブで重ねることで、その目処がたちます。

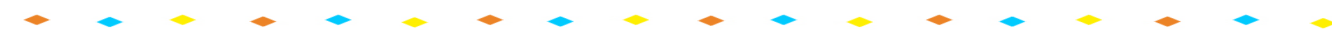
今年度のクラブ奉仕委員会は、ただただそれを見守っていただけで、何も主導してはいないことを懺悔いたします。クラブ奉仕が大団扇で煽がなくても、クラブのみなさんが自律的に活動していただけることこそ、和歌山東南の精神だと思っ、堪忍してください。

会員増強(職業分類・選考担当)委員会 委員長 山田さち子 副委員長 吉田 遼



下半期の活動報告を致します。
増強委員長をお受けしました時に、皆様の前で有言実行を致します。と誓いました。大先輩に月一度の小会議に集まって頂き、勧誘先の事務所、施設に何度も何度も足を運んで頂きました。大先輩と思い意識をしていましたらできませんでした。一人でも多くの会員さんになって頂く事以外は何も考えていませんでした。そのお蔭もありまして、土屋さんの多くの交友関係に助けて頂き、又保田さん、坂口さんが「増強委員の皆様が頑張っている」ことに賛同していただき、ご紹介をして頂きました。寺下会長年度で3名の新入会員様を迎えることができました。塩崎会長年度で3名の新入会員様を迎えることができます。

これも皆さまのおかげです。来期も増強委員として残任致します。
次年度 吉田増強委員長に頑張ってもらいたいと思います。



ロータリー情報・規定委員会 委員長 赤在依美 副委員長 山田さち子



始めにご報告です。今期は、3年に1度の定款細則見直し年度でしたが変更はありませんでした。

さて、活動計画は、コロナ禍で開催できていなかった年4回のI.D.M.の実施したいと考えていました。お陰で4回実施できたことが何よりでした。

1回目「今後の社会奉仕の活動を進め方」については、トイレ改修が続き次の社会奉仕は、委員会活動を活発に行い活動については前年度から次年度を見越し委員長エレクト任命も視野に入れた方向で考えていく方向も有りかということでした。

第2回「アフターコロナにおいて委員会活動及び会員親睦をどう進めるか」でした。コロナ禍で委員会活動が減少し会員間の親睦も減った現状があり今期は徐々に委員会活動や小人数での開催で意見交換の場を作れるようにというご意見の中、会員増強委員の皆様が活発に活動頂きましたお陰で新会員様を3名迎え親睦を深める1歩となるオリエンテーションの開催もできました。

第3回「MY ROTRYのかつようについて」でしたが浸透率が薄く課題が残る議題となりましたが、デジタル化が進むに伴い勉強会などを開催する必要性もある事を再認識しました。

今季最後の第4回目は「新入会員の皆様を多く迎えて会員間の親睦と階出席の向上について」でした。今期3名、来期2名の新入会員の皆様を迎え会員間の親睦を深め奉仕活動に繋がる委員会活動への会員の積極的参加と会員同士の協力をお願いしたいと考えます。

先日、他クラブへメーキャップに伺った時のお話で「会員はロータリアンとしての心ある言動と対応、そして実行を心がけて頂きたく、言葉に責任を持った行動をお願いします！」と強いお言葉でした。心に留まったひとことでした！

来期、来々期と初心に戻り、再度心ある行動と対応に努めたいと思います。
1年間有難うございました。



例会(プログラム・出席担当)委員会 委員長 中曾真二郎



会員様にご協力いただき下半期を終えることとなりました。合同例会、フォーラム、IDM以外の例会内容については以下の通りとなります。

- 1/11 太田豊隆会員 テーマ「卯年生まれ」
- 1/18 有本隆行会員 テーマ「文明の家畜にされた現代人」
- 2/1 52周年記念例会 中ロータリークラブ 戎 敬史様
テーマ「和歌山東南R.C.による和歌山中R.C.創立」
- 3/1 外部卓話 スペシャルオリンピックス日本・和歌山事務局長上戸健二様
テーマ「スペシャルオリンピックスを通しての可能性について」
- 3/15 外部卓話 和歌山県福祉保健部 技監 野尻孝子様
テーマ「新型コロナウイルス感染症の現状と今後」

3/29 「東南育英会奨学生 1 年間の学生生活報告」

和歌山県立向陽高等学校 3 年生 2 名は例会場での発表、2 年生・1 年生はビデオメッセージ

4/5 花見例会

4/26 外部卓話 若者サポートステーションわかやま 総括コーディネーター 爲岡容子様

テーマ「サポステ WithYou」

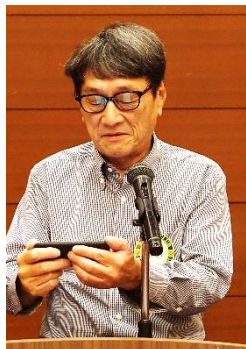
5/24 「新会員卓話」手拝会員・登立会員

今年度は、コロナの影響もほとんどなく 1 年間例会を開催することができました。会員様にたくさんご協力頂き、年間プログラムを埋めることができました。一年間、ありがとうございました。



会報(広報・雑誌担当)委員会 委員長 寺下能明 副委員長 小林一三

当初の活動方針・計画から見ますと、かなり後退した活動実績であったことをお詫びしなければなりません。〈My ロータリー〉のサイトを通じて、各地域・各種ロータリークラブの情報を収集して会報に掲載し、会員のみなさまに提供することを計画したのですが、計画倒れになってしまいました。ただ、例会において、スマホによる〈My ロータリー〉のサイトに触れる学習ができたことが、ひとつの成果です。また、機会があれば、スマホ教室をやりたいと思います。



ソング委員会 委員長 鯨坂恒夫 副委員長 赤在依美

その昔、シングアウトというアクションがありましたし、もっと昔、歌声喫茶という場面もあったようで、みんなで歌うという行動は、ポジティブな、前向きで元気になる 効果があるようです。
会長あいさつや幹事報告は会長や幹事でないとできませんが、ソングリーダーはむしろいろんな人に立ってもらったほうが楽しいのではないのでしょうか。
というのは、委員長の職場が遠いという個人的事情により、残念なことにあまり前に出られなかった、という言い訳です。
みなさん、ありがとうございました。

「次年度(2023-24 年度) 社会奉仕事業
[秋の収穫祭(さつま芋堀)]に向けての準備作業」
(枝豆の作付け作業)

2023 年 6 月 14 日(水) 14:00~

場所: 嶋本脳神経外科・内科様の横の畑

参加者: 塩崎会員、坂本会員、溝落会員

